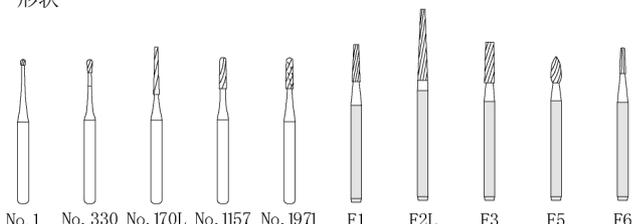


機械器具 49 医療用穿刺器、穿削器及び穿孔器
一般医療機器 歯科用カーバイドバー(16668000)

ジーシー カーバイドバー

【形状・構造及び原理等】

形状



構造

- ・軸部及び基材部 : ステンレス鋼
- ・作業部 : タングステンカーバイド

形態：10種

原理

- ・歯科用ハンドピースに装着し、本品を回転させることにより、歯牙及び歯科補綴物等の研削に使用します。

【使用目的又は効果】

タングステンカーバイド製の作業部をもち、歯科用ハンドピースに装着し、歯牙、骨等の硬組織を研削するために用いる回転式の研削器具をいう。金属、プラスチック、陶材、及び同様の材料の研削に用いることもできる。

【使用方法等】

- 1) 使用前に必ず滅菌を行います。滅菌はオートクレーブ、ケミクレーブにて行います。オートクレーブは 115～118℃で 30分、121～124℃で 15分、126～132℃で 10分のいずれかの条件で行います。ケミクレーブは製造業者の指示に従って使用します。
- 2) 歯科用駆動装置及びハンドピース又は歯科技工用回転機器に装着し、100,000（回転数/分）以下の回転数で回転させて、ソフトタッチ（フェザータッチ）で断続的に被研削物に押し付けて研削、研磨します。

【使用上の注意】

- 1) 使用注意（次の患者には慎重に適用すること）
 - ①薬剤、食品、アクセサリ、化学物質等に過敏症の既往歴がある患者には、本品及び類似品に対して過敏症歴がなくても問診を行い、慎重に適用すること。
- 2) 重要な基本的注意
 - ①表示使用回転数を超えた場合には、破折してけがをする恐れがあるので、表示使用回転数を厳守すること。
 - ②歯髄保護のため、十分な注水下でフェザータッチで使用すること。
 - ③損傷、変形（錆、表面キズ、曲がり、汚染）等のあるものは、使用しないこと。
 - ④本品は、ハンドピースメーカーの指示に従って、シャンクを確実に奥まで挿入して、半チェックでないことを確認してから使用すること。
 - ⑤使用前に予備回転（中低速）を行い、振れがないことを確認すること。
 - ⑥頭部が細い、長い、大きい形状のものは、折れたり曲がったりすることがあるので、無理な角度、過度の加圧での使用は避けること。

- ⑦本品を使用する際には、粉塵による人体への影響を避けるため、局所吸塵装置、公的機関が認可した防塵マスクなどを使用し、粉塵を吸入しないこと。
- ⑧本品を使用する際には、目の損傷を防ぐために、保護めがねなどを使用すること。
- ⑨再使用する際には、使用後できるだけ早く、清掃液（マルチクリーナーなど）、グルコン酸クロルヘキシジン系消毒剤（5%ヒビテン液など）、グルタルアルデヒド系消毒剤（ハイドリッド 20w/v%など）を用いて付着物を除去し、オートクレーブ、ケミクレーブによる滅菌若しくは薬剤による消毒をすること。なお乾熱滅菌、次亜塩素酸ナトリウム等の塩素系消毒剤は使用しないこと。また、清掃液・消毒剤・滅菌器については、各製造業者の指示に従い、正しく使用すること。
- ⑩本品は、【使用目的又は効果】に記載の用途以外には使用しないこと。
- ⑪本品は、歯科医療有資格者以外は使用しないこと。
- ⑫本品の使用により発疹などの過敏症状を起こした患者には、使用を中止し、すぐに医師の診断を受けさせること。
- ⑬本品に対して、発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある術者は、本品を使用しないこと。また、使用により過敏症状を起こしたときは、使用を中止し、すぐに医師の診断を受けること。
- ⑭本品により研削した粉塵、破片が目に入らないように注意すること。万一目に入ったときは、すぐに多量の流水で洗浄し、眼科医の診断を受けること。

【保管方法及び有効期間等】

【保管方法】

- ・本品は、汚染及び錆を防ぐため、清潔で湿度が高くない場所にて保管・管理する。
- ・本品は、錆びる恐れがあるため、水分が付着したまま保管しない。
- ・本品は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理する。

【保守・点検に係る事項】

使用後、洗剤を用いて洗浄し、使用前と同条件で滅菌する。

【使用者による保守点検事項】

- 1) 再使用する際には、使用後できるだけ早く、清掃液を用いて付着物を除去し、滅菌を行う。
- 2) 乾熱滅菌、次亜塩素酸ナトリウム等の塩素系消毒剤は使用しない。
- 3) 清掃液・滅菌器については、各製造業者の指示に従い、正しく使用する。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元 : 株式会社ジーシー

発売元 : 株式会社ジーシー

住所 : 〒113-0033

東京都文京区本郷3丁目2番14号

電話番号 : (お客様窓口) 0120-416480